

出張模擬授業 詳細

建築工学科

テーマ：アンコール・ワットができるまで

資格：助教

氏名：小島 陽子

キーワード：建築の歴史 世界遺産 東南アジア アンコール・ワット
カンボジア 造営手法 伽藍構成

授業内容：

世界遺産アンコール・ワットは、12世紀初頭に古都アンコール（現カンボジア王国シェムリアップ州）に造営されました。伽藍の構成美で知られるアンコール・ワットは、基壇をピラミッド型に重ね、その上に多くの建物を配置した世界でもめずらしい伽藍です。このような伽藍は、どのようにして生み出されたのでしょうか。授業では、東南アジアに大国を築いたアンコール王朝が統一される以前の7世紀頃から、アンコール・ワットに至るまでの伽藍構成の変遷を追い、アジアの豊かな建築文化について考えてみたいと思います。

必要機材等：プロジェクター・スクリーンが必要です。